

第4回 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会セミナー

テーマ：「研究者に求められる役割とキャリア：いかにバランスを取り、キャリアを考えるか」

開催日時：2024年3月10日（日）13:00～16:00

会場：日本体育大学 世田谷キャンパス 2204 教室

方式：原則対面

参加費：無料

開催趣旨：

教師の過剰労働が社会問題として注目されているが、研究者も同様に多忙化しているといわれている。研究者は、研究活動だけをみても、競争的研究資金の獲得や国際的な研究業績等が要請されており、これらの評価が教員公募等を通じキャリアにも直結する。また、研究者は、いまや研究だけではなく、様々な職務（ワーク）へ対応することも同時に求められている。各々の所属によって何がより重視されるかには違いがあるが、時に研究活動以上に、所属機関における教育活動や学内運営業務、さらには地域連携や社会貢献活動なども重要な職務の一つとして位置付けられる場合もあるだろう。これらの活動も同様に、研究者に対する評価と密接に結びついている。一方、研究者も一人の人間である以上、休息や趣味、自己実現、家事、育児、介護などの私生活（ライフ）の側面を充実・安定させることも必要不可欠である。

しかし、時間は有限であり、全てを実現することは簡単なことではない。研究者は、様々なタスクを効率的に遂行するとともに、時には何かを優先し、何かを諦めるのかといった選択に迫られることもあるだろう。特に、若手研究者の多くは、不安定な雇用環境にあるとともに、ライフイベントが重なりやすい時期でもあり、これらの問題は切実かつ深刻である。研究者は、このような困難に対してどのように立ち向かえばいいのだろうか。具体的には、研究・教育・社会的活動といったワーク内のバランス、そしてワークとライフのバランスをいかに考えればよいのだろうか。本セミナーでは、研究者を取り巻くワークライフバランスとキャリアに関する課題を共有したうえで、参加者が自身のキャリアについて将来展望を深める機会としたい。

スケジュール：

13:00～13:10 趣旨説明、演者の先生方のご紹介

13:10～14:20 演者の先生方のご講演

14:20～14:50 パネルディスカッション

14:50～15:20 フロアとの質疑応答

15:20～16:00 グループディスカッション

16:00～ 閉会挨拶

※終了後に対面参加者は情報交換会を予定しています（参加費無料）

講演者： 小木曾航平 先生（広島大学）、笠野英弘 先生（山梨学院大学）

松田知華 先生（国立スポーツ科学センター）、佐野加奈絵 先生（関西大学）

コーディネーター： 柴田紘希（日本体育大学）、石村広明（東京都立産業技術高等専門学校）、
針谷美智子（新潟医療福祉大学）、雨宮怜（筑波大学）